すだちのシンボルマーク

【赤いチューリップ】



◇花の赤色は勇気を示す

子ども達の生きるエネルギーの回復と 目標に向かって真っすぐ伸びよ

◆葉の緑色は健康を示す 子ども達の健やかな成長

◇覚えやすく親しみやすい絵 葉は支援・花は自立心

施設紹介

フリースペース



教室



教室は教育支援センター内 地下 | 階にあります

すだち Q&A

Q. すだちはどんなことをするの?

A. I5名程度の小集団のなかで様々な活動を通し、 心のエネルギーを取り戻す手助けをします。

Q. 入級するにはどうしたらいいの?

A. 学校への相談後、教育支援センター窓口まで連絡 を! 個別相談を行いながら、2 週間程度の体験を通して入級手続きを行っていきます。

Q. 通級は出席扱いになる?

A. はい、出席扱いになります。毎月の活動の様子など を含めて報告し、在籍校との連携を取っています。

アクセス

沖縄南インターから車で2分・徒歩10分



沖縄市教育支援センター こども支援教室「すだち」



学校にいきたいけど 行けない子のために

こども支援教室「すだち」

〒904-0031 沖縄市上地 3-4-5

TEL (098) 931-0013 (相談窓口)

TEL (098) 930-1336(「すだち」)

FAX (098) 933-1350

Mail ksien@city.okinawa.lg.jp

沖縄市こども支援教室



すだちってどんなところ?

◇開級目的

心理的、情緒的要因による不登校児童生徒に対して個々の 状態に応じた指導・支援を行うことにより、人間関係の改善 と児童生徒の自立を促し、集団・学校への適応を図る。

◇入級対象児童生徒

沖縄市内の小・中学校に在籍し、心理的・情緒的要因による不登校で、こども支援教室における指導・支援が必要と判定された児童生徒。

- (1)学校に行く意志はあるが行けない。
- (2)登校時になると、腹痛などの心身不調を訴える。
- (3)学校を休んでいる時は、引きこもる傾向がある。
- (4)対人的な接触を避ける傾向にある。
- (5)こども支援教室に通う意志を持っている。
- ※こども支援教室「すだち」に通うことができ、学級活動が可能な児童生徒。判定委員会で児童生徒の状態を ふまえ協議した上で入級を決定する。

◇開級について

(1)スケジュール

5月	入級受付	5月	学級開き
1月	申し込み終了※	3月	閉級

※ただし児童・生徒の在籍数により早めに受付終了する可能性あり

(2)開級日時

開級日	月曜日~金曜日
開級時間	午前9~12時



◇一日の流れ

	月 ~ 金
9:00~ 9:20	◇朝の活動(日誌記入・談話など)◇朝の会(出席確認・健康観察等)
9:20~ 1:40	 ◇学習の時間 学校課題、すだち作成課題 体育(週1回) 外国語(ALTと共に月1~2回程度) ◇体験活動 創作活動・調理実習・ボランティア 学級菜園・教室外フィールドワーク…etc ◇交流活動 カードゲームやレクリエーション等で他人との関わりを学ぶ
11:40~	◇清掃活動 ◇帰りの会(日誌記入・振り返り)
13:00~ 15:00	*必要に応じて児童生徒の活動 (チャレンジ登校・教育相談・学習支援)

◇これまでの体験活動

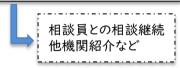
- ・他市町村設置のこども支援室との交流会
- ・平和学習・ゆんたんざミュージアム
- ・防災学習・ネットリテラシー講座・思春期講座
- ・ボランティア活動(水草清掃、地域清掃等)
- ・沖縄こどもの国 ・アドベンチャーコース体験
- ・アロマスプレー作り・しめ縄づくり
- · 渡嘉敷島キャンプ etc·・・

すだち入級の手順と連携のプロセス

*校内にて先生・本人・保護者・その他担当教諭との教育相談

教育支援センター相談窓口

- ①学校から教育支援センターへ相談
- ②学校との情報交換



保護者・児童生徒の来所相談

見学・体験(約2週間) ⇒入級時の親子面談

学校との支援会議

※入級申請手続き⇒入級判定会議

「すだち」入級

段階的支援(*教育相談、校内支援室との連携) 部分登校・別室チャレンジ登校

支援会議(8月、3月、適宜)



学校適応 事後支援